



平成 18 年 3 月期 個別中間財務諸表の概要

平成17年11月10日

上場会社名 理研ビタミン株式会社
 コード番号 4526
 (URL <http://www.rike-vita.co.jp>)
 代表者 代表取締役社長 堺 美 保
 問合せ先責任者 取締役経理部長 山下 隆

上場取引所 東
 本社所在都道府県
 東京都

T E L (03)5275-5111

中間決算取締役会開催日 平成17年 11月 10日 中間配当制度の有無 有
 中間配当支払開始日 平成17年 12月 12日 単元株制度採用の有無 有(1単元100株)

1. 17年9月中間期の業績(平成17年 4月 1日～平成17年 9月30日)

(1)経営成績 (注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年9月中間期	33,914 4.4	2,102 △ 7.7	2,280 △ 8.3
16年9月中間期	32,495 △ 0.6	2,277 22.3	2,488 32.4
17年 3月 期	64,384	4,273	4,554

	中間(当期)純利益	1株当たり中間(当期)純利益
	百万円 %	円 銭
17年9月中間期	1,470 △ 7.0	62 27
16年9月中間期	1,581 28.5	66 97
17年 3月 期	2,863	119 92

(注) ①期中平均株式数 17年9月中間期 23,611,254株 16年9月中間期 23,613,433株 17年3月期 23,612,656株
 ②会計処理方法の変更 無
 ③売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2)配当状況

	1株当たり 中間配当金	1株当たり 年間配当金
	円 銭	円 銭
17年9月中間期	16 50	—
16年9月中間期	15 00	—
17年 3月 期	—	33 00

(3)財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年9月中間期	71,085	49,000	68.9	2,075 34
16年9月中間期	65,945	44,831	68.0	1,898 62
17年 3月 期	66,917	46,268	69.1	1,958 23

(注) ①期末発行済株式数 17年9月中間期 23,611,092株 16年9月中間期 23,612,475株 17年3月期 23,611,560株
 ②期末自己株式数 17年9月中間期 41,458株 16年9月中間期 40,075株 17年3月期 40,990株

2. 18年3月期の業績予想(平成17年 4月 1日～平成18年 3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たりの年間配当金	
	百万円	百万円	百万円	期 末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
通 期	66,000	4,400	3,000	16 50	33 00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 125円 71銭

※本資料における予想は、現時点において想定できる経済情勢、市場動向や事業環境などを前提として作成したものであり、今後の様々な要因変化により予想数値と実際の業績が異なる可能性があります。

1. 個別中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

(百万円未満切捨て)

期 別 科 目 (資 産 の 部)		当中間会計期間末 (平成17年9月30日)		前中間会計期間末 (平成16年9月30日)		比較増減 金額	前事業年度 (平成17年3月31日)		
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	金 額	構成比
I 流 動 資 産		33,939	47.7	35,242	53.4	△ 1,303	33,975	50.8	
現金及び預金		7,227		9,243		△ 2,016	8,418		
受取手形		1,785		1,805		△ 19	1,838		
売掛金		15,296		14,581		714	14,380		
有価証券		2,310		2,215		95	2,215		
たな卸資産		5,629		5,773		△ 143	5,465		
繰延税金資産		752		775		△ 23	773		
その他の貸倒引当金		952		861		91	900		
		△ 15		△ 15		△ 0	△ 15		
II 固 定 資 産		37,146	52.3	30,702	46.6	6,443	32,941	49.2	
有形固定資産		14,003	19.7	12,575	19.1	1,427	12,786	19.1	
建物		4,764		4,921		△ 156	4,812		
機械及び装置		4,612		3,569		1,043	3,439		
土地		2,420		2,420		0	2,420		
その他の物		2,205		1,665		540	2,115		
無形固定資産		533	0.8	552	0.8	△ 18	536	0.8	
投資その他の資産		22,609	31.8	17,574	26.7	5,034	19,618	29.3	
投資有価証券		15,006		10,589		4,417	12,104		
関係会社株式		2,943		2,891		52	2,943		
関係会社出資金		2,782		2,318		464	2,717		
関係会社長期貸付金		917		1,103		△ 185	881		
その他の貸倒引当金		967		687		280	985		
		△ 8		△ 14		5	△ 13		
資 産 合 計		71,085	100.0	65,945	100.0	5,140	66,917	100.0	
(負 債 の 部)			%		%			%	
I 流 動 負 債		16,533	23.3	17,250	26.1	△ 716	16,354	24.5	
支払手形		1,007		1,042		△ 35	872		
買掛金		6,011		5,996		14	6,049		
短期借入金		2,200		2,200		-	2,200		
未払費用		3,382		3,450		△ 67	3,252		
未払法人税等		896		986		△ 90	786		
未払消費税		45		59		△ 14	50		
賞与引当金		644		666		△ 22	668		
その他の負債		2,346		2,848		△ 502	2,474		
II 固 定 負 債		5,550	7.8	3,863	5.9	1,687	4,294	6.4	
繰延税金負債		3,803		2,345		1,457	2,678		
退職給付引当金		768		573		194	613		
役員退職慰労引当金		-		198		△ 198	216		
預り保証金		771		745		25	785		
その他の負債		208		-		208	-		
負 債 合 計		22,084	31.1	21,114	32.0	970	20,648	30.9	
(資 本 の 部)									
I 資 本 金		2,537	3.6	2,537	3.9	-	2,537	3.8	
II 資 本 剰 余 金		2,466	3.5	2,466	3.7	0	2,466	3.7	
資本準備金		2,465		2,465		-	2,465		
その他の資本剰余金		1		0		0	1		
III 利 益 剰 余 金		37,796	53.1	35,854	54.4	1,941	36,782	54.9	
利益準備金		634		634		-	634		
任意積立金		34,369		32,370		1,999	32,370		
中間(当期)未処分利益		2,792		2,849		△ 57	3,777		
IV その他有価証券評価差額金		6,258	8.8	4,026	6.1	2,232	4,538	6.8	
V 自 己 株 式		△ 57	△ 0.1	△ 54	△ 0.1	△ 3	△ 56	△ 0.1	
資 本 合 計		49,000	68.9	44,831	68.0	4,169	46,268	69.1	
負債及び資本合計		71,085	100.0	65,945	100.0	5,140	66,917	100.0	

(2) 中間損益計算書

(百万円未満切捨て)

期 別 科 目		当中間会計期間		前中間会計期間		比 較 増 減 金 額	前事業年度	
		自平成17年4月1日 至平成17年9月30日		自平成16年4月1日 至平成16年9月30日			自平成16年4月1日 至平成17年3月31日	
		金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
I 売 上 高		33,914	% 100.0	32,495	% 100.0	1,418	64,384	% 100.0
II 売 上 原 価		22,955	67.7	21,720	66.8	1,234	43,435	67.5
売 上 総 利 益		10,959	32.3	10,775	33.2	183	20,948	32.5
III 販売費 及び 一般管理費		8,856	26.1	8,498	26.2	358	16,675	25.9
営 業 利 益		2,102	6.2	2,277	7.0	△ 174	4,273	6.6
IV 営 業 外 収 益		282	0.8	275	0.9	6	392	0.6
受 取 利 息		11		13		△ 1	27	
受 取 配 当 金		196		132		63	190	
賃 貸 料 益		49		52		△ 3	104	
為 替 差 益		8		41		△ 33	12	
そ の 他		16		34		△ 18	58	
V 営 業 外 費 用		103	0.3	64	0.2	39	112	0.0
支 払 利 息		37		43		△ 5	85	
そ の 他		65		20		45	26	
経 常 利 益		2,280	6.7	2,488	7.7	△ 207	4,554	7.1
VI 特 別 損 失		33	0.1	30	0.1	2	73	0.1
固 定 資 産 除 却 損		31		27		4	69	
投 資 有 価 証 券 評 価 損		0		0		△ 0	0	
そ の 他		1		3		△ 1	3	
税引前中間(当期)純利益		2,247	6.6	2,458	7.6	△ 210	4,481	7.0
法人税、住民税及び事業税		812	2.4	906	2.8	△ 94	1,663	2.6
法 人 税 等 調 整 額		△ 35	△ 0.1	△ 30	△ 0.1	△ 4	△ 46	△ 0.0
中 間 (当 期) 純 利 益		1,470	4.3	1,581	4.9	△ 110	2,863	4.4
前 期 繰 越 利 益		1,321		1,268		53	1,268	
中 間 配 当 額		-		-		-	354	
中 間 (当 期) 未 処 分 利 益		2,792		2,849		△ 57	3,777	

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1.資産の評価基準及び評価方法

- ①有価証券
 - 子会社株式及び関連会社株式 …… 移動平均法による原価法
 - その他有価証券
 - 時価のあるもの …… 中間期末日の市場価格等に基づく時価法
〔 評価差額は全部資本直入法により処理し、
売却原価は移動平均法によっております。 〕
 - 時価のないもの …… 移動平均法による原価法
- ②デリバティブ …… 時価法
- ③たな卸資産 …… 総平均法による原価法

2.固定資産の減価償却の方法

- 有形固定資産 …… 定率法
但し、平成10年4月1日以降取得の建物(建物附属設備を除く)については定額法
- 無形固定資産 …… 定額法
なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

3.引当金の計上基準

- ①貸倒引当金
売上債権、貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
- ②賞与引当金
従業員に対して支給する賞与にあてるため、当期に支払う賞与のうち当中間期の費用となる金額を当中間期末直前の支給実績を基準に月割りで見積もり計上しております。
- ③退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。
過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により費用処理しております。
数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により、それぞれ発生翌事業年度より費用処理しております。
- ④役員退職慰労引当金
平成17年5月の取締役会において役員退職慰労金制度の廃止を決定し、平成17年6月の定時株主総会終結時までの在任期間に対応する退職慰労金を退任時に支払うことが当該株主総会において承認可決されました。これに伴い、当該株主総会終結時における支払予定金額を固定負債の「その他」へ振り替えております。

4.外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、中間決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

5.リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

6.ヘッジ会計の方法

- ①ヘッジ会計の方法 …… 繰延ヘッジ処理によっております。なお、為替予約については、振当処理の要件を満たしている場合は、振当処理を採用しております。
- ②ヘッジ手段とヘッジ対象
 - ヘッジ手段 …… 為替予約
 - ヘッジ対象 …… 外貨建金銭債権債務及び外貨建予定取引
- ③ヘッジ方針 …… ヘッジ対象の範囲内で将来の為替相場の変動によるリスクを回避する目的で利用しております。
- ④ヘッジの有効性評価の方法 …… ヘッジ対象とヘッジ手段について、相場変動額をヘッジ期間全体にわたり比較し、有効性を評価しております。
- ⑤その他 …… リスク管理体制として、ヘッジ取引は担当部門が実行し、経理部が管理及び随時取締役会へ報告しております。

7.その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

- 消費税等の会計処理 …… 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

1. 固定資産の減損に係る会計基準

当中間会計期間より「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)を適用しております。
なお、これによる損益に与える影響はありません。

[中間貸借対照表:注記]

単位：百万円

	当中間期	前年中間期	前 期
1. 有形固定資産の減価償却累計額	24,943	23,977	24,252
2. 保証債務残高			
①関係会社の金融機関借入等に対する債務保証			
理研食品(株)	-	-	115
Rikevita(Malaysia) Sdn.Bhd.	1,060	1,456	1,273
Rikevita(Singapore) Pte Ltd	9	62	14
天津理研維他食品有限公司	198	116	91
RIKEN VITAMIN EUROPE GmbH	1	-	1
Guymon Extracts Inc.	1,075	222	687
新研産業(株)	340	140	340
計	2,684	1,997	2,523
②従業員の財形ロ-ン保証	17	20	18
3. 担保資産及び担保付債務			
①担保に供している資産			
投 資 有 価 証 券	1,471	2,350	2,473
建 物	1,089	1,071	1,055
機 械 及 び 装 置	1,972	1,397	1,253
土 地	32	57	57
有形固定資産のその他	164	115	133
計	4,730	4,992	4,972
②担保資産に対応する債務			
短 期 借 入 金	1,600	1,600	1,600
流動負債のその他(従業員預り金)	-	1,288	1,310
計	1,600	2,888	2,910

[中間損益計算書:注記]

単位：百万円

	当中間期	前年中間期	前 期
1. 減価償却実施額			
有形固定資産	888	686	1,483
無形固定資産	48	42	86
2. 研究開発費の総額	1,337	1,329	2,627
3. 販売費及び一般管理費の主なもの			
販売促進費	1,479	1,363	2,637
広告宣伝費	520	390	718
運賃・保管料	1,976	1,911	3,701
給料手当・賞与	1,105	1,104	2,546
賞与引当金繰入	312	322	321
退職給付費用	242	233	466
減価償却費	68	51	107
研究開発費	1,337	1,329	2,627

[リース取引:注記]

EDINETにより開示を行うため記載を省略しております。

[有価証券:注記]

当中間会計期間、前中間会計期間及び前事業年度のいずれにおいても子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

2. 部門別売上高

(百万円未満切捨て)

	当中間会計期間		前中間会計期間		前年比		前事業年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	前年比	金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
食品部門	29,077	85.8	27,981	86.1	1,095	103.9	55,121	85.6
家庭用食品	10,603	31.3	9,905	30.5	697	107.0	18,254	28.4
業務用食品	5,668	16.7	5,722	17.6	△ 53	99.1	11,309	17.6
加工食品用原料	6,608	19.5	6,143	18.9	464	107.6	12,781	19.8
食品用改良剤	6,197	18.3	6,210	19.1	△ 12	99.8	12,776	19.8
化成品部門	2,687	7.9	2,481	7.6	206	108.3	5,035	7.8
ビタミン・その他部門	2,149	6.3	2,032	6.3	116	105.7	4,227	6.6
合 計	33,914	100.0	32,495	100.0	1,418	104.4	64,384	100.0
(うち輸出)	(1,069)	(3.2)	(1,315)	(4.0)	(△ 246)	(81.3)	(2,603)	(4.0)

当社の主な取り扱い商品群

部門	区 分	主 要 品 群		用 途
食 品 事 業	家庭用食品	ドレッシング類 (ノンオイルス・パ・ドレッシング 青じそ) 和風だしの素類 (化学調味料無添加素材力本かつおだし) 中華レトルト類 (こくうまシ・ズ、中華百選)	乾燥わかめ (ふえるわかめちゃん) 海草サラダ類 生わかめ類、生食めかぶ わかめス・プ類 わかめご飯類	一般家庭用向け
	業務用食品	和風調味料類 中華調味料類 洋風調味料類 米飯調味料類 ドレッシング類 たれ・ソース類	乾燥わかめ (ふえるわかめ花ざいく) 海草サラダ類 生わかめ類 わかめご飯類	料飲食店用料理素材 〃 調味料・ス・プ 集団事業所給食用 学校給食用
	加工食品用原料	麺用ス・プ類 粉末・液体調味料 スナック調味料 たれ・ソース類 エキス類 餡製品 健康食品	乾燥フル・クわかめ 惣菜用調味わかめ具材 調理海草類 乾燥食品 冷凍野菜類	加工食品原料・素材 即席及び麺用ス・プ・ソース 惣菜用具材 惣菜用調味料・ス・プ等
	食品用改良剤	食品用乳化剤類 機能性油脂類 加工油脂類 天然色素・甘味料類	めかぶフコイダン 乳化油脂類	栄養補助食品
				パ・ソ、アイスクリーム、マ・ガリン 豆腐、麺、水練品、飲料 等その他加工食品全般 色素製剤
化 成 品 事 業	工業用改良剤	プラスチック用添加剤類 食品包装用添加剤類		プラスチックの流滴剤・滑剤 PVC工業用滑剤 POラップ 用防曇剤 食品包装用ラップ
ビ タ ミ ン ・ 其 他 事 業	ビタミン類	医薬用ビタミンA、E 化粧用ビタミンA、E 食品用ビタミンE 飼料用ビタミンE		医薬用 (生理活性剤) 化粧用 (生理活性剤) 食品用 (抗酸化剤、健康食品用) 飼料用 (抗酸化剤、栄養強化用)
	その他		洗剤	